

ビジネスプランオーディション参加者募集!!

～チャレンジできる!高島市づくりへ～

高島市には、眠っている資源や可能性がたくさんあります。今、地域に必要とされているのは、それらの資源を活かして、新しい価値を生み出していく挑戦者です。しかし、挑戦する機会が十分であったかという、そうではありません。挑戦する機会がたくさんある「チャレンジできる!高島市」を創っていきたくて考えています。市では、新たなチャレンジを始める挑戦の場として、ビジネスプランオーディションを開催します。本オーディションでは、単に優秀プランの募集をするのではなく、**市内の資源を活用し、自ら起業され、事業化に向け取り組まれる皆さんを応援します。**多くの方のご応募をお待ちしています。

◆ 募集概要

応募プラン	「事業的な手法を活用して地域の活性化に貢献する事業」のプランであり、以下の応募条件に該当するもの。
スケジュール	第1次選考(書類選考) 応募締切り 平成18年8月31日(木) ※応募書類の「様式2」により第1次選考(書類選考)を行います。 ※第1次選考通過者を対象として、研修会など事業プランを進化させる機会を提供します。 研修会を通じてプランを優れたものに練り上げた方には、最終選考会に進んでいただけます。 最終選考会兼発表会 平成19年1月予定
入賞者のメリット	高島市が、ビジネスを立ち上げていくためのサポートを行います。 具体的な支援例(予定): 滋賀県経済振興特区事業者への推薦、市の産業支援制度の活用、高島市営業開発室による人的支援・プロモーションなどでのサポート等
応募条件	1. 事業主体 事業プランやアイデアを実現する主体について、法人格の有無やその組織の形態は問いません。株式会社、有限会社、NPO法人、任意団体、社内での起業的な取り組みやプロジェクトなど、いずれでもかまいません。 2. 事業プランの内容 ● 応募する事業プランは、①既に事業化しサービスを提供しているプラン、②事業化、サービス開始に向けて具体的に準備中のプラン、③アイデアや構想段階のプランの、いずれでもかまいません。 ● 必ずしも、高島市内での事業である必要はありませんが、高島市の魅力や資源となんらかの「つながり」をもち、高島市の活性化に寄与するものを望みます。 3. 応募資格者 ● 応募する事業プランがすでに事業の開始に向け準備や活動を開始している場合は、その事業の代表者が応募資格者です。プランがアイデアや構想段階の場合は、発案者が応募資格者です。 ● 高島市民、高島市内の事業者以外でも応募できます。

◆ 募集要項について

スケジュールなどの詳細は、募集要項でお知らせしています。応募を検討される方は、必ず募集要項をお読みください。募集要項は、高島市役所営業開発室でご用意しておりますのでお問い合わせください。

◆ お問い合わせ先

高島市営業開発室
〒520-1592 高島市新旭町北畑565番地
☎ 0740(25)8515



映像詩: 里山「命めぐる水辺」より

施設を正面より望む



高島市道の駅施設

『藤樹の里あどがわ』

6月16日(金)
正午オープン!!

- ▼整備概要
道の駅の3つの機能である「休憩」「情報交流」「地域の連携」を基本とし、「安心・発見・体験」道の駅あどがわ」を整備コンセプトに国土交通省との一体型施設として整備したものです。
- ▼施設概要
敷地総面積 17,300㎡
- ▼建物
● 地域振興施設(市の施設)
(鉄骨造瓦葺平屋建 延べ床面積) 1,532.27㎡
● 情報・休憩・トイレ施設(国の施設)
(鉄筋コンクリート造瓦葺平屋建 延べ床面積) 431.86㎡
● 駐車場(大型車15台、小型車101台 内障害者スペース3台)
● ふれあい広場
● 多目的調整池
- ▼総事業費
市と国を合わせ 約13億6千万円

国道161号の安曇川町青柳、藤樹神社口交差点(市立安曇川図書館北側)に道の駅「藤樹の里あどがわ」がオープンします。館内には、観光案内所をはじめ、高島市内の特産加工品、地元野菜を販売する特産品売場や和食レストラン、ファーストフードコーナーの飲食施設があります。

また、道の駅施設にはあまり例のない24時間年中無休のコンビニエンスストアもあり、地元住民の方々や道路利用者の方の利便性を図っています。地場産業の振興として、扇子ギャラリーや扇子の絵付け体験工房を設置し、伝統産業としての扇骨技術を広く知っていただくことができます。



隣接する国道161号は、一日当たり約2万台の通過車両があり、ロードサイド型休憩施設として、地元利用者を含め、初年度は年間20万人を、また将来は25万人から30万人の年間利用を見込んでいます。道の駅「藤樹の里あどがわ」は指定管理者制度を導入し、(社)安曇川町観光協会が施設全体の管理運営を行い、独立採算性を取り経営をしていきます。



扇子ギャラリーの様子

国土交通省の施設としては、自由に休憩をして頂ける休憩所と24時間使用可能なトイレが設置されています。6月16日は午前中の竣工式に続いて、テープカットを行い、正午より施設の供用開始となります。市民の皆さんのご利用をお待ちしております。(安曇川支所地域振興課)